

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○10月18日～

米国の債務上限問題、中国の不動産バブル崩壊リスクが少し和らいだことで株価は大きく戻し、為替相場も円安の動きとなりました。

今後はインフレ、エネルギー価格の高騰などもマーケットに影響を与えそうです。

ドルが一気に抵抗を超えてきたことで、中長期的な円安トレンドが明確になってきました。週足などのトレンドも確認しながら動きをしっかりと見ていきたいです。

<ドル/円>

ドル/円は114円超えと大きく上昇しました。

112円の抵抗を超えたことで、年末にかけて円安がさらに加速する可能性も。

114円台は2017年、2018年に高値を抑えられているレートなので、反落してくれば112-114.5円程度のレンジが意識されそうです。

<気になるクロス円>

クロス円も大きく上昇してきました。資源価格が上がってきていることで資源国通貨には追い風になっています。ポンドは利上げ期待で大きく上がりました。

週足で高値更新となったペアも多く、下がれば押し目買いを狙っていきたいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では9月貿易統計、9月全国消費者物価指数などがあります。

米国では、9月鉱工業生産、8月対米証券投資、9月住宅着工件数、9月月次財政収支、米地区連銀経済報告（ベージュブック）、10月フィラデルフィア連銀製造業景気指数、前週分新規失業保険申請件数、9月中古住宅販売件数、10月製造業・サービス部門・総合PMI（速報値）などが発表されます。

欧州では、ドイツとユーロ圏で10月製造業・サービス業PMI（速報値）、ユーロ圏で9月消費者物価指数などがあります。

ほかには、中国で7-9月期GDPの発表などがあります。